

裁判官の倫理と役割

入場無料

2007年12月1日(土)

9:30~17:30

アルカディア市ヶ谷

プログラム

- ◆ 講演 「いま世界は裁判官倫理に何を求めているか」
ジョウジナ・ジャクソン (カナダ・サスケチュワン州高等裁判所判事)
- ◆ 講演 「フランスの裁判官にとって法解釈とは何か」
ミシェル・トロペール (フランス・パリ第10大学名誉教授)

- ◆ 講演 「裁判官倫理の機能—フランスとドイツを題材に」
森際康友 (名古屋大学大学院法学研究科教授)
- ◆ 講演 「法解釈と裁判官倫理」
長谷部恭男 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)
- ◆ 講演 「ベスト・プラクティスとしての裁判官倫理」
松本恒雄 (一橋大学大学院法学研究科教授)

- ◆ 講演 「弁護士からみた裁判官倫理」
蜂須賀太郎 (弁護士)
- ◆ 講演 「裁判官倫理論の現状と課題」
加藤新太郎 (水戸地方裁判所所長)

- ◆ シンポジウム
- 司会 松本恒雄

◇本シンポジウムは文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B)「裁判官倫理の司法的機能の研究とその法曹教育への適用」の研究成果報告会を兼ねるものです。

*参加を希望される方は
下記までメールかFAXにてお申し込みください。

申し込み先

国際シンポジウム
「裁判官の倫理と役割」実行委員会

FAX: 052(789)4908

Email: judicialethics@nomolog.nagoya-u.ac.jp

